

# 情報文化 学生瓦版

2016年3月31日  
第81号

発行 情報文化学科  
社主 神部 セントラルパーク  
編集長 篠崎 ブロードウェイ  
顧問 八木 ハイライン  
山口 リトル・イタリー  
学生 榎本 エンパイア・ステート  
小泉 ソーホー  
茂木 ウォールストリート  
羽鳥 チャイナタウン  
澤田 タイムズスクエア  
山下 ミッドタウン  
超学生 古里 アッパー・イースト

ニューヨーク			
17日		17	7
18日		14	6
19日		8	2
20日		6	0
21日		10	0
22日		13	2

研修 NYの日本企業を訪問  
グローバル化する企業活動の最前線をニューヨークの地で学ぶ。現地での日本人の活躍を目の当たりにし、その姿をこれから社会人になる学生たちの目にしっかりと焼きつける。 2面

9.11サイトにて  
平和を祈念

## 世界経済の中心、NYで働く

国際理解と感謝を深める



3月17日から23日までの7日間、江戸川大学情報文化学科ではニューヨーク研修を実施した。今年も放送業界2社、金融業界1社にそれぞれ訪問させて頂き、日本人がニューヨークで活躍される姿を間近で感じることができた。

初日は、株式会社NHKコスモメディアを訪問した。北米で唯一の24時間日本語放送を行う「テレビジャパン」を制作している企業である。日本のNHK番組を中心に、民放番組、映画、自主制作番組等を、北米の日系住民やホテル等に向けて配信している。日本からアメリカに来た人にとって日本との繋がりを強く感じることのできる放送として人気が高く、朝の連続ドラマの視聴率は46%もあるという。これは日本で言うワールドカップの決勝戦並みの高視聴率である。また、米国の老人ホームに住む日本人のお年寄りを取材したときに、この番組が



NHKコスモメディアにて

あつて本当に良かったという声を聞いたのエピソードを紹介してください、アメリカになくはないメディアであることを実感した。辰日様には、英語でプレゼンテーションを行って頂いた。私達学生にもとても聞き取りやすく丁寧な解説して下さった。その後、放送設備を案内して頂き、全てのラインが二重構造になっていることを知った。様々な障害が発生しても放送が途切れることがないように、細心の注意を払っていることに、放送の責任の重さを感じた。

2日目の午前中は、株式会社千葉銀行ニューヨーク支店を訪問した。ここでは、日系企業向けの預金や貸出業務を行っている。米国に進出する日本の企業をサポートされている。特に、日本の企業文化の違いについて小高支店長より熱心に説明して頂いた。特にアメリカでは転職をしないと昇進し給しないというお話が印象に残った。日本で当たり前だと思っていることが、必ずしもアメリカでは通用しないということも学んだ。その後、電話でブローカーと交渉し、わずか数分で



千葉銀行ニューヨーク支店にて

### NYは学びの場の巻



作：小泉ソーホー・茂木ウォールストリート

271億円ものお金を借りる現場を見学させて頂いた。少しでも有利な金利で借りられるようにやり取りをする様子を見るのが出来、プロとしての仕事に感銘を受けた。そして、昼食に用意していただいたお弁当を、お話を伺いながらおいしく頂いた。

その日の午後、日本テレビの米国法人であるNTVICを訪問した。NTVICでは、現地撮影のコーディネーター、海外ニュースなど様々な情報のリサーチ、海外の魅力伝える映像の撮影、海外番組を日本で放送するためのライセンス購入など数多くの業務を行っていることを山田副社長から伺った。また、山本様より実際の撮影現場についてお話頂き、一つの撮影を行うために、多くの準備と大変な労力が必要であることを知った。普段、私達が見ている番組には沢山の人手と時間が掛かっており、日本と異なる文化や習慣に柔軟に対応しつつ、日本で



求められている情報を入手していることを学んだ。今回ニューヨークで働いていらいっしょの方々と交流する貴重な機会を与えて下さった古里先生、神部先生、八木先生、山口先生には、感謝の気持ちでいっぱいだった。又、訪問させて頂いた全ての企業では、ご多忙の中、多くの方が私達の研修のために沢山の準備と丁寧なお話をしてくださった。心から感謝致します。（篠崎 ブロードウェイ）

3月17日「世界の交差点」ニューヨークの地に降り立った。この研修は古里先生にご指導して頂ける最後の機会となった。今回も3社の企業には大変お世話になり、多くのことを吸収させて頂いた。私達のために人々の準備をして頂き、心より感謝している。▼まず、私も英語で気持ちを伝えられる人間になりたいと強く感じた。また、メディアの今後、取引の現場、打ち合わせの実際等、貴重なお話しと体験をさせて頂くうちに、正直、鳥肌が立った。その中で、これらの現場の方に対して古里先生が鋭く指摘やコメントをされているのを伺うことでさらに内容への理解が深まった▼このよう充実した場を与えて下さった古里先生にはいくら感謝しても足りない。3月23日、ベルギーでのテロのニュースを心配しながら、成田に戻ってきた。古里先生との別れは本当に辛い。これまで受けたご指導に対する感謝の気持ちを忘れず邁進することを決意した。それが私達に出来る恩返しだ。



NTVICにて

NTV INTERNATIONAL

ニューヨーク5番街から  
日本に向けて情報を発信します！！



ニューヨークで活躍する千葉銀行！！



北米在住の皆様へ寄り添い、日本との絆を深めます  
テレビジャパン